

☆ NEWS TOPICS ☆



12月2日 Mゼロ最終発表会

4月からキックオフしている改善活動の最終報告会が行われました。「Mゼロ活動」とはムリ・ムダ・ムラの頭文字を取って名付けられており、お客様と一体となり続けてきた改善活動です。2008年からスタートしたMゼロ活動は主力商品の原価低減に貢献してきました。

本年度は、多度工場2階（NC旋盤 85台）で生産されているダイレクトリニア向け部品について①一人時間出来高向上②副資材費の低減活動を進めてきました。改善の結果として、切削工程での動画分析を行いムダな動作を廃止、動作を最速化することでサイクルタイムを3.1秒の短縮につなげ、一人時間当たり出来高を向上させることができました。

また、副資材の低減活動では切削刃物の寿命を延ばすために、耐熱性・耐摩耗性向上の観点から切削時の発熱温度による適切なコーティングを選定し改善を進めました。その結果副資材費を改善前と比べて低減できました。

今回の改善で得られた成果を横展開し効果を出していく予定です。また誰でも刃具寿命の判断が出来るように教育をおこなっていきます。



12月10日 webを活用した説明会

東京都の私立大学 専修大学と三重県が就職支援協定を締結したことを切掛けに自社の情報を幅広く発信し、就職・定着に繋げるため新たに、(Web会議アプリ Zoom)を活用してどこからでも視聴可能な「Web企業説明会」を実施しました。当日社長が会社説明をおこない、総務経理 出口さんが工場案内を行いました。技術革新 児玉GM・パイオニアチーム 幸田SLにも協力してもらいキャリアビジョンや入社してからの事、

携わっている業務内容を紹介してもらいました。東京のキャンパスから20名の学生が参加し外部から10名が視聴してくれました。これらは後日HPで配信予定です。



12月14日 目標成果発表会をおこないました。

244名の皆様にお越し頂きました。

社長から取り巻く外部環境・上期目標達成できた事を、本部長からは現状報告をして頂きました。また来年稼働する新工場についてのコンセプトの説明、地域貢献活動では、桑名工業高校のモノづくり工房さんから報告がありました。

会長の閉会挨拶で発表会が終了しました。



発表会様子



社長開会挨拶



ゼロゼロ優秀事例



本部長活動報告



多度2S実行部隊
活動報告



QCサークル優秀事例



10年/20年/30年
勤続表彰



交流会も3拠点で有意義な時間をすごすことができました。

皆様、アンケートのご協力ありがとうございました！

現在、皆様から回収したアンケートを集計しております。内容を確認し、総務経理部門内で検討し、改善に努めます。また、来年度以降の経営指針発表会及び目標成果発表会につなげていきたいと思ひます。



70周年記念特集

～AVEX 今昔物語～



会社の歴史とその当時の社会の出来事を振り返り、歴史の移り変わりを感ぜよう...

第7回は2004年です！この年、世間では...？

【新潟県中越地震が発生】

10月23日17時56分に、新潟県中越地方を震源としてM6.8の大型地震が発生しました。1995年の阪神淡路大震災以来、観測史上2回目の最大震度7を記録し、死傷者は4,873人、被害総額はおよそ3兆円という大災害になりました。

この地震の特徴の一つとして、M6以上の大きな余震が複数回発生し、最大余震は同日の18時34分に起きたM6.5です。震度4以下でも1,000回を超える余震が続いた為、被災者の身体的・精神的被害も起きたと言われています。

避難所でなく車内で寝泊まりすることで起こる「エコノミークラス症候群」や、身体的・精神的ストレスによる心筋梗塞・脳梗塞、更には仕事が出来なくなり、運動不足と孤立によって心身が急速に衰える「廃用症

候群」が起きました。これは災害関連死として、当時のニュースでも取り上げられていました。

首都直下型地震や南海トラフ地震の発生が懸念されている近年、今一度地震についての対策を話し合ってみてはいかがでしょうか。



そんな中、エイベックスは...？

三重県桑名市に多度工場が誕生



2004年1月に誕生した多度工場。ですが、当時は海外拠点の工場建設が検討されていました。既存の名古屋(本社)工場では生産能力確保・生産性向上・技術力向上改革を目指す上では限界とし、海外進出企業の現状把握の為に海外視察を行い、検討を重ねました。

結果的には海外進出による技術力の分散、海外工場・国内工場が共に弱体化するという理由から国内残留を決定、拠点として上がったのが三重県多度町でした。本社との交流が十分とれる、企業誘致の姿勢が強く親切、高速道路等交通の便が良いことが決め手となりました。

それぞれの位置付けとして、多度工場では「主力製品スプールバルブを中心に世界に通用する高品質とコストの作り込みの実践」、本社工場は「精密加工・多種多材質加工・短納期等あらゆる要求に応える為の技術力及び対応力の育成」と決めました。